

第21回高校生ものづくりコンテスト佐賀県大会 木材加工部門 W受賞

令和5年6月9日（土）～10日（日）に高校生ものづくりコンテスト佐賀県大会木材加工部門が本校で開催され、建築科3年生の2名が出場しました。

6月9日 エリア抽選・材料抽選・原寸図作成



初日は作業エリアの抽選や材料抽選（選択）、原寸図の作成をおこないました。
材料抽選では、木材の癖や木目などを判断し、自分の作品に使用する材料を選択しました。スコヤを上手に使用し、狂いの少ない材料を選択できました。
原寸図作成では、実際に製作する作品と同じスケールでベニヤ板に書きました。直角や勾配を正しく書くことが求められます。勾（こう）受（こ）弦（げん）という大工の規矩術を使用した図面を作成するのは非常に難しいですが、練習の成果をだすことができました。

6月10日 木づくり・墨付け・加工・組立



二日目は前日に作成した原寸図をもとに、カンナで材料を削ります。今回は「四方転び」という前後左右に傾きがある課題で真四角で配布された材料をひし形に削る作業が必要になります。この作業を「木づくり」といい、材料の数だけおこないます。
正確に削ったあとは、加工をするための線を書く「墨付け」をおこないました。ひし形の材料に斜めに線を引く作業は大変難しく、少しのずれが大きなミスになるため、慎重かつスピーディーにおこないました。
墨付け後は、ノコギリやノミを使用し材料の加工をおこない、組み立てて完成となります。

結果は優秀賞（2位）と優良賞（3位）をいただきました。半年以上にわたり練習をおこない、大会当日も日頃の練習の成果を発揮してくれました。
大会参加に対し、多方面から御支援・御協力をいただきました。本当にありがとうございました。